



学校教育基本目標

郷土国東市を誇りとし、夢や希望を抱きながら、「確かな学力」と「豊かな心」「健やかな体」を身につけ主体的にたくましく生きる子どもの育成

児童生徒の資質・能力

	「確かな学力」	「豊かな心」	「健やかな体」
生きて働く知識・技能の習得	○基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得	○郷土国東市の自然と伝統、文化の理解 ○ものごとの善悪の理解をもとにした、自身の選択基準・判断基準の形成	○生活における健康・安全についての理解と運動の特性に応じた基本的な知識・技能の習得
思考力・判断力・表現力等の育成	○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決する力 ○自分の考えを持ち、他者に伝える力 ○他者の考えに傾聴し、自分の考えを広げ、深める力	○多様な価値観を認め、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める力	○運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考・判断し、他者に伝える力
学びに向かう人間性等の涵養	○学んだことを他の教科や日常生活に進んで生かそうとする態度 ○自分のよさを生かし多様な人々と協働を図る態度	○進んできまりを守り、思いやりをもって他者と連携・協働しながら目標に向かって挑戦していこうとする態度	○生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上をめざし、明るく豊かな生活を営む態度

指導方針

「生きる力」を育む学校教育の推進と連携・協働による学校教育の創造

品性

追究

自立

指導の重点	学力向上の推進	豊かな心の育成	体力向上の推進
	○幼稚園教育の充実と幼・保・小の円滑な接続の推進 ○創意工夫した教育課程の編成と実施 ○PDCAサイクルを取り入れた校内研究による組織的な授業改善 ○学校の特性を生かした学習指導及び教育活動の充実 ○教育の情報化及びICTを活用した授業の促進 ○関係機関と連携した特別支援教育の推進 ○地域との連携による学習支援の推進	○多様な出会いの場や学びに結びつく体験活動の工夫 ○よりよく生きる資質・能力を備えた子どもを育成する道徳教育の実践 ○学校図書館を活用した教育の充実 ○人権に関する知的理解、人権感覚を育てる人権教育の推進 ○発達段階に応じた系統的なキャリア教育の充実 ○生徒指導体制や教育相談機能の充実と関係機関との連携	○健康の保持増進のための実践力を養う保健教育の推進 ○歯と口の健康づくりを推進する実践 ○栄養教諭等を活用した食育の実践 ○学校・家庭・地域による継続した体力づくりの推進
	地域とともにある学校づくりの推進		
	○積極的な保育・授業公開、学校開放 ○安全対策の見直しと充実 ○各種会議【学校評議員会、学校運営協議会、目標協働達成チーム会議、学力向上会議、幼保小連絡会、小・中連携会議等】を活用した教育活動の充実・改善		
目標達成に向けた学校組織の構築			
○芯の通った学校運営体制の充実 ○学校自己評価・学校関係者評価等の効果的な活用 ○教職員人事評価制度の適切な運用 ○教職員の健康管理と服務規律の保持			

「地域の子どもは、地域で育てる」教育の里づくり～地域総ぐるみの協育の創造～